

会長 高野 太
幹事 吉田 盛治

例会日/毎週月曜日 12:30~

例会場/トキハ会館 4F

TEL 097-532-0611

FAX 097-532-8386

会長スローガン

「勇気を出して
新たな一歩を
踏み出そう」

Email : oita1985rc@mist.ocn.ne.jp

ホームページ : www.oita1985rc.jp



2020-21年度国際ロータリーのテーマ

「ロータリーは
機会の扉を開く」

ロータリーは機会の扉を開く

R I 会長

RI第2720地区ガバナー

大分第4グループガバナー補佐

ホルガー・クナー

硯川 昭一

和田 正敏

■ 本日のプログラム (9月14日)

12:30	点鐘	
	会食	
	ロータリーソング	「奉仕の理想」
	ゲスト・ビジターの紹介	会長 高野 太
	会長の時間	会長 高野 太
	出席報告	出席担当 利光 勇一郎
	幹事報告	幹事 吉田 盛治
	委員会報告	「関係委員会」
	ニコニコタイム	姫野 勇人

13:00 RCC (ロータリー地域社会共同隊) 全員協議会

* 今週のお祝い

在籍祝い	高山 泰四郎	会員 (39年)
結婚記念日	穂田 英一郎	会員 (9月22日)
	吉田 盛治	会員 (9月25日)
会員誕生日	木村 成 淑	会員 (9月17日)

■ 第8回例会の記録 (8月31日)

新型コロナウイルス感染症~最近の動向~ 藤本 保 会員

・ 出席報告 (8月31日)

会員総数	22 名
8 月 31 日	
出席免除	1 名
出席会員数	18 名
出席率	85.71 %
ゲスト	0 名
ビジター	17 名
8 月 17 日	
修正出席率	80.95 %

(サインのみ受付)

ロータリーソング

【奉仕の理想】

奉仕の理想に集いし友よ めぐる歯車いや輝きて
御国に捧げん我等の業 永久に栄えよ
望むは世界の久遠の平和 我等のロータリー

会長の時間 (9月14日) 会長 高野 太

9月1日は防災の日です

この日が防災の日となった由来は、1923年(大正12年)9月1日に発生した関東大震災がルーツとなり、関東大震災の教訓を忘れないこと、加えてこの時期に多く発生する台風への心構えも含め、この日となりました。

そこで今回は、防災に対する見方を少し違った視点で考えてみたいと思います。

日本という国は古来より、地震、津波、台風、火山噴火など自然災害の無かった年はありません。災害大国日本では、どこに住んでいようとも被災する可能性は捨てきれず、ともすれば犠牲者となってしまふことも考えられます。

過去の統計によると、自然災害で犠牲になる一番の要因は【逃げ遅れ】です。

では、なぜ人は逃げ遅れてしまうのでしょうか。

災害心理学者である広瀬弘忠氏の著書【人はなぜ逃げ遅れるのか】の中から一節を掻い摘んでご紹介します。『人は生物として外界の異変には敏感ではあるが、同時に正常性バイアス(自分の身には何も起きないだろうといった思い込み)も持っている』とあります。

この正常性バイアスといった心理状態が厄介で、たとえば既に床上まで土砂水が流れ込んでいる洪水被害の中にあつて、自分だけは大丈夫という心理状態から、避難勧告を無視し、土砂水を家の外に掻き出し続けたお年寄りがいたり、たとえば過去に実際起きた大型客船沈没事故では、事故直後の『大丈夫です。そのままお待ちください』という船内アナウンスに正常性バイアスが掛かり、その言葉を取って信じ続けた結果、300名以上の犠牲者を出した事例もありました。

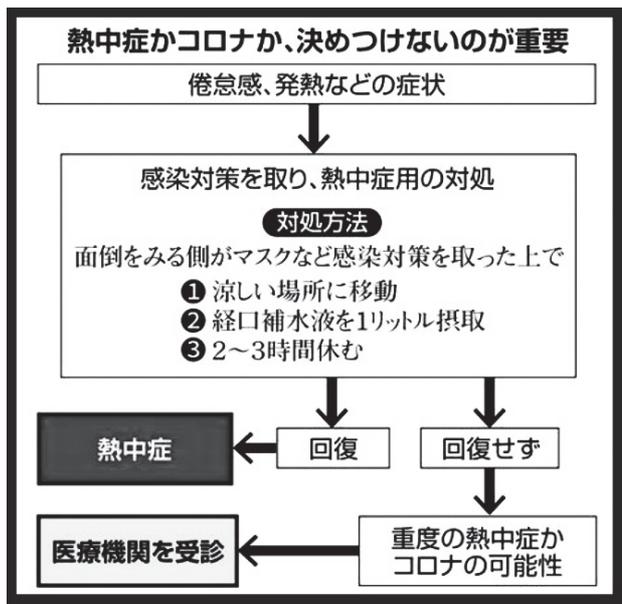
ではどうすればこの心理状態を避けられるのか。それには1、避難訓練 2、情報収集が有効であるとされています。事前に避難訓練をしておけば、無意識のうちに着いた避難行動ができ、情報収集能力を上げておけば、その時々的確な判断を生み出せるからです。その結果、被害を最小限に抑えられるのです。

そしてもう一つ、【命令】という項目を加えさせてください。

人は危機に直面すると正常性バイアスが掛かり、自分はこの場所においても大丈夫なんだという心理状態に陥ります。その心理状態に陥ってしまった人に『逃げましょう』と優しく語り掛けたとて、その言葉には従ってはいけません。避難は時間との闘いです。大切な人を守るため、いざという時には命令口調で『逃げるぞ』『早くしろ』といった言葉も必要なのです。ちなみに、メディアのアナウンサーにも言えることですが、『避難してください』といった優しい口調ではなく、『直ちに避難せよ』といった命令口調のほうが避難勧告としては有効です。災害は誰の身にも降りかかる可能性があります。自分自身はもちろん、大切な人を守るため、避難訓練や情報収集、家族での話し合いを怠らず、いざという時に備えておきましょう。

表1 インフルエンザとCOVID-19の相違

	インフルエンザ	COVID-19
症状の有無	ワクチン接種の有無などにより程度の差があるものの、しばしば高熱を呈する	発熱に加えて、味覚障害・嗅覚障害を伴うことがある
潜伏期間	1～2日	1～14日 (平均5.6日)
無症状感染	10% 無症状患者では、ウイルス量は少ない	数%～60% 無症状患者でも、ウイルス量は多く、感染力が強い
ウイルス排出期間	5～10日 (多くは5～6日)	遺伝子は長期間検出するものの、感染力があるウイルス排出期間は10日以内
ウイルス排出のピーク	発病後 2, 3日後	発病1日前
重症度	多くは軽症～中等症	重症になりうる
致死率	0.1%以下	3～4%
ワクチン	使用可能だが季節毎に有効性は異なる	開発中であるものの、現時点では有効なワクチンは存在しない
治療	オセルタミビル、ザナミビル、ペラミビル、ラニナミビル、パロキサビル、マルボキシル	軽症例については、確立された治療薬はなく、多くの薬剤が臨床治験中
ARDSの合併	少ない	しばしばみられる



例会の予定

- 9月28日 (月) ゲスト卓話 三重野 文緒様
- 10月4日 (日) 地区補助金プロジェクト「梨狩り」
- 10月5日 (月) 振替休会
- 10月12日 (月) ゲスト卓話

ニコボックス

- ★藤本 保会員 (1口)
本日は、私の卓話を聞きに出席して下さった片山様に、ありがとうございましたと一言お礼を言いました。
- ★高橋 道成会員 (1口)
ゴルフ歴20年ぐらいですが、先週はじめて100を切りました。その後、115をたたき出しましたが、記念として1口させていただきます。

幹事報告

- ・本渡ロータリークラブ創立60周年記念誌送付のご案内
- ・2021～2022年度 地区委員推薦のお願い (再)

ゲスト・ビジターの紹介

ビジター：片山 勇様 (2720Japan O.K.ロータリーEクラブ)

<愛のポリオ募金>

8月集計分 4,507円でした。

ご協力ありがとうございました。